

産業廃棄物処理計画書

令和7年6月25日

石川県知事 殿

提出者
住所 福井県福井市手寄1-17-13

氏名 技建工業株式会社
代表取締役社長 上田 祐広

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0776-24-1341

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	技建工業株式会社
事業場の所在地	福井県福井市手寄1-17-13
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	D06 (総合工事業)
②事業の規模	元請完成工事高 12,250,000 千円
③従業員数	69名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	【新築工事】 (がれき類) 再生処理業者に委託→再生砕石として再資源化 (木くず) 再生処理業者に委託→燃料チップとして再資源化 (廃石膏ボード) 再生処理業者に委託→地盤改良材として再資源化 (廃プラスチック類) 中間処分業者に委託→再資源化及び埋立処分 (混合廃棄物) 中間処分業者に委託→再資源化及び埋立処分 【建築物解体工事】 (がれき類) 再生処理業者に委託→再生砕石として再資源化 (木くず) 再生処理業者に委託→燃料チップとして再資源化 (混合廃棄物) 中間処分業者に委託→再資源化及び埋立処分

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

ISO推進室 品質管理責任者



工事管理部 責任者



各現場工事担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙① 表Ⅰの通り	
	排出量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・各現場のコンテナ、ゴミ箱に分別の表示をして産業廃棄物の削減、再資源化に努めた。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙① 表Ⅱの通り	
	排出量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・現場持込前に、できるだけ養生を削減するように努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・各現場のコンテナ、ゴミ箱に分別の表示をし、産業廃棄物の分別を実施
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・上記事項が実施されているかパトロール時に確認し、可能な限り分別を行い再生率の向上を目指す。

【別紙 ①】

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

表Ⅰ ①現状

【前年度(令和6年度)実績】

産業廃棄物の種類	排出量(トン)
建設汚泥	0
廃プラスチック類	19.715
紙くず	1.2
木くず	24.425
金属くず	4.52
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	37.05
その他 がれき類	2519.018
安定型建設混合廃棄物	0
管理型建設混合廃棄物	54.618
(石綿含有)ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.17
(石綿含有)廃プラスチック類	0
(石綿含有)がれき類	5.92
蛍光灯(水銀使用製品)	0.201
廃電気機械器具	0.28
複合材	2
特定有害廃石綿等(飛散性)	0
計	2669.117

表Ⅱ ②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	排出量(トン)
建設汚泥	0
廃プラスチック類	18
紙くず	1
木くず	22
金属くず	4
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	33
その他 がれき類	2267
安定型建設混合廃棄物	0
管理型建設混合廃棄物	49
(石綿含有)ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.14
(石綿含有)廃プラスチック類	0
(石綿含有)がれき類	5
蛍光灯(水銀使用製品)	0.16
廃電気機械器具	0.22
複合材	1.6
特定有害廃石綿等(飛散性)	0
計	2401.12

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙② 表Ⅲのとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・廃棄物の分別を徹底し、再資源化をはかる。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙② 表Ⅳのとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・可能な限り再生処理会社への処理委託を行い、最終処分量の低減を目指す。		
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和6年度)実績】

[illegible]

【目標】

[illegible]